



進路だより

宮城県立支援学校小牛田高等学園

進路指導部

平成 28 年 6 月 3 日 (金) 発行

第 2 号 文責：佐々木

前期現場実習・校内実習

6月8日(水)～28日(火) 15日間

今年も多くの実習先の御理解・御協力のもと、現場実習を実施できるようになりました。お忙しい中、本校生徒の実習を受け入れ、学習の場を提供して下さる実習先への感謝の気持ちを忘れることなく、真摯な姿勢で取り組みたいものです。実りある実習になるよう生徒の皆さんの頑張りに期待するとともに、御家庭の御協力も是非お願いいたします。



現場実習とは

正式には「産業現場等における実習」と呼ばれ、学校を離れて一般事業所や福祉サービス事業所等で仕事を体験するものです。この体験を通して「働く」ことの意味を学び、「働く」ために必要な能力と態度を育成することを目指しています。

実習は、「社会」に学習の場を移して学ぶことで、自分の進路を現実的に考え、「自分にできる仕事」を見極める貴重な機会となります。また、これまでの学校での取り組みが試されるとともに、社会に出るにあたって自分が身に付けなければならないことを客観的に認識する場でもあります。



3 学年 実習先での雇用の可能性を検討する実習です。取り組みが勤務条件等にも反映されます。卒業後に自分が働く姿をイメージしながら、一日一日を大切に組み立てて欲しいと思います。

2 学年 本人の適性や能力を見極めるための職業体験型の実習です。現場の評価やタイミングによっては、そのまま3年生までつながる場合もあります。

1 学年 校内実習

働く上での意欲や基本的な態度など職業生活の基礎を習得するための実習です。校内での作業のほか、美里町役場と連携したボランティア活動や、一般事業所からの受託作業を行います。

- 〈活動予定〉 ①受託作業：箸袋への箸入れ・シール貼り・箱折り・しおり折り
- ②町内公共施設での清掃・環境整備等の活動

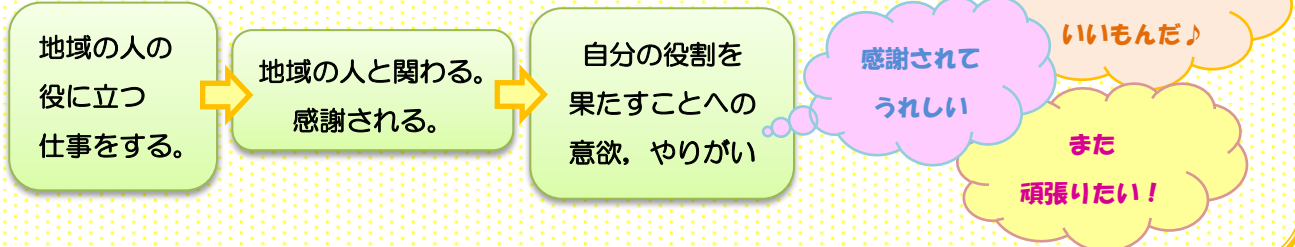
《小牛田駅前公園、こごた幼稚園、小牛田保育所、青生児童館、なんごう保育園》

- ③園芸班・木工芸班・食品加工班・流通サービス班に分かれての校内作業

★本校のボランティア活動のねらいは…**勤労観**を育てることにあります。



事前研修の様子



御家庭のサポートが現場実習成功の鍵！

健康管理…欠勤や遅刻・早退をしないで最後までやり通すことが最も大切です。食事や睡眠など規則正しい生活リズムを心掛け、毎日元気に出勤できるよう声掛けをお願いします。また、休日には休養をしっかりととり、次週の仕事にエネルギーに取組むことができるよう御配慮ください。

実習日誌…仕事内容、取り組み状況、担当者からの連絡等、必ず日誌に目を通し、「家庭からの連絡」の欄への御記入をお願いします。一言添えるだけでも気持ちが伝わり、実習先との良好な関係につながります。

実習先で頂いたものへのお礼など

実習先の担当の方をお願いします。
ておりました。あと1日と残りましたが最後まで気を抜かず頑張ってます。
おみそ汁、お菓子などいただいたこと報告おりました。
ありがとうございます。あと1日頑張る、よろしくお願いいたします。

指導所見 ※お手数をおかけしますが実習先の方をお願いします。
初日が緊張した様子がお見受けされました。徐々にやわらかく和やかに接することができればと思います。わかりやすい時は積極的に声をかけてください。初日、おつかれ様です！

一言でも気持ちが伝わります。

<家庭からの連絡> 今回もお世話になりましたが何かお気づきの点があればお申し付けをお願いします。

実習先の方をお願いします。
来週も宜しく、お願いします。
実習前は、かなり緊張していて、不安そうなお様子でしたが、週末に帰宅した時の表情とても穏やかで、本人話からも、会社の皆様にあたたかく迎えていただき、ご指導いただいている様子が伺えました。ご迷惑をお掛けするところと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

家での様子など

保護者見学…保護者見学が可能な事業所では、生徒の働いている姿を実際に見学してください。事業所の様子、実際の仕事が本人に可能かどうか等、働くイメージをもつことができます。日程については、実習担当者と御相談ください。

★会社側が雇用を検討する際、「保護者の協力」が決め手のひとつとなるケースもあります。よろしく願い申し上げます。

職業相談を実施しました

5月10～13日、3学年生徒・保護者がハローワークの職業指導官と面談し、就職に関する希望、本人の得意・不得意、配慮を要することなどを確認しました。職業相談の様子を受け、どの生徒にも共通して取り組んでほしいのが次のことです。

★自分の伝えたいことを自分の言葉で相手に伝えることができるようになる。

就職するのは本人です。自分自身のこと、自分の希望を適切に相手に伝えられることが求められます。

★身だしなみ、制服の手入れをきちんと行う。

清潔な身なりやズボンやスカートの折り目などがきちんとしているかどうかは、身の回りのことを自分でできるかや家庭での様子などの判断材料となるようです。

先日、今春の卒業生が「部活動の後輩のために」と初給料で差し入れを買って来校しました。翌日、3年生の中で「来年は自分たちがやろう。」との会話がありました。社会人として頑張る先輩の姿は、実習前の後輩の意欲喚起に大きな影響を与えてくれました。

